

東京2020オリンピック・パラリンピック調査特別委員会記録

平成30年8月23日(木)午後1時27分～午後1時44分(9階908会議室)

○出席委員(11名)

委員長	高木 克尚	副委員長	尾形 武
委員	沢井 和宏	委員	二階堂 武文
委員	鈴木 正実	委員	根本 雅昭
委員	小松 良行	委員	村山 国子
委員	小野 京子	委員	山岸 清
委員	渡辺 敏彦		

○欠席委員(なし)

○議題

- 1 オリンピック・パラリンピック教育に係る委員長報告について
- 2 意見交換会について
- 3 その他

午後1時27分 開 議

(高木克尚委員長) ただいまから東京2020オリンピック・パラリンピック調査特別委員会を開会いたします。

議題は、お手元に配付の印刷物のとおりであります。

初めに、オリンピック・パラリンピック教育に係る委員長報告についてを議題といたします。

まず、お手元に委員長報告案をお配りしておりますが、実は前回お持ち帰りいただきました案から2点ほど正副委員長手元で若干修正をさせていただいております。

1点目は、3ページ10行目、障害のある方との文言ですが、前回は障害を持つ方としておりました。現在表現として障害のあるとの表現が一般的に用いられておりますことから、障害のある方と文言を変更させていただきます。

2点目は、5ページ19行目から最後のところですが、前回の案ではここで本調査項目という文言を使っておりましたが、その本調査項目というのが何であるか不明確であると、こう判断をいたしましたので、当特別委員会の2つの調査項目を明記するよう表記を改めさせていただきました。

今回の2つの修正については、会派お持ち帰り後となってしまいました。より適切な表現とするための修正であり、当局への提言内容には影響がないということでございますので、ご了承いただき

たいと存じます。よろしいでしょうか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(高木克尚委員長) それでは、委員長報告案を各会派にお持ち帰りいただきました結果について、各会派からご意見を頂戴できればと存じます。

なお、佐久間議員につきましては、事前に正副委員長で説明をさせていただき、内容にご了解をいただいております。

では、会派ごとに報告をいただきたいと思います。

まず、真政会さん。

(小松良行委員) 特に異議なく了でございます。

(高木克尚委員長) 社民党・護憲連合さん。

(沢井和宏委員) 特にありません。

(高木克尚委員長) 市民21さん。

(山岸 清委員) 特にありません。

(高木克尚委員長) 公明党さん。

(小野京子委員) 特にありません。

(高木克尚委員長) 創政クラブ結さん。

(根本雅昭委員) 特にありません。

(高木克尚委員長) 共産党さん。

(村山国子委員) 了です。

(高木克尚委員長) それでは、ただいま2点の修正も含めた委員長報告についてまとめさせていただきましたので、ただいまの内容でご了解いただけますでしょうか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(高木克尚委員長) では、そのようにさせていただきます。

次に、意見交換会についてを議題といたします。

資料を準備しておりますので、配付をいたします。

【資料配付】

(高木克尚委員長) ただいまお配りした資料は、前回もお配りした運営要領案でございます。今回日時を記載させていただいております。開催予定日は、平成31年3月23日の土曜日とさせていただきます。前回の委員会終了後、正副委員長で成蹊高校を訪問し、日程について協議をいたしましたが、議会日程と高校側の日程を考えると、現時点でこの日が最善との結論に至りました。今後この3月23日を第1候補日として進めていきたいと思っておりますので、日程の確保をお願い申し上げます。

日程について何かご意見等ございましたらご発言をお願いします。

(山岸 清委員) 時間は午後ですか、23日。

(高木克尚委員長) 1日あけてください。

(山岸 清委員) 9時からかな。10時から。

(高木克尚委員長) 会場の準備都合等々はこれから詳細煮詰めてまいりますので、1日予定を押さえていただければと存じます。

向こうも卒業式終わって新学期迎える前のその時点で2年生以下を対象にしたいということもあって、クラブ活動等々も含めるとそこが一番ベストだろうという高校側の判断もございました。

(山岸 清委員) これ意見交換会そのものに反対とかなんとかではないのだけれども、議会報告会でこのオリパラ委員会の報告をしたときに、それとの整合性、こっちは高校の人なんかがあればいいのかな。市民の、特に高校の人対象というふうに考えればいいのだけれども、議会報告会でやってしまって、またこれどうなのだから。ダブったりとか、そこらはどう捉えたらいいのかな。

(高木克尚委員長) 市民の意見ね。

(山岸 清委員) 市民の意見交換会でしょう。議会報告会でオリンピックのこのオリパラ委員会のことも議会報告会では報告するでしょう。そこで答弁、意見もらったりいろいろして、何だか成蹊高校の予行演習みたいになってしまう。

(高木克尚委員長) 前回の議会報告会の中では、あの時点での調査を進めますという前提の報告しかしておりませんし、その後今回さまざまな視察も含めて当委員会が調査をした中身については、11月の議会の議会報告会の際にどういう内容で報告するかは、皆さんとこれから協議していくことになります。ただ、その中で議会報告会とあわせて行います意見交換会で万が一出された意見については、皆さんお持ちをいただいて、我々の調査内容にどう生かしていくかということは、その時点でまた皆さんとお話を進めるしかないのかな。当然その後になりますよね。高校生との意見交換来年3月ですから、11月の議会報告会並びに意見交換会の結果は、その時点でまた皆さんと一緒に協議を深めてまいりたいと思いますので、よろしくをお願いします。

(山岸 清委員) 何だか俺このごろ暑さの影響でぼけてきているのかもしれないのだけれども、そもそも成蹊さんとの意見交換会はどっちで発議してきたの。

(高木克尚委員長) 正副委員長案です。

(山岸 清委員) 了解しました。それを委員会で受け取るならいいでしょう。結構です。

(高木克尚委員長) 前回丁寧に説明したつもりだったのですが。

(山岸 清委員) それ熱のせいで忘れてしまう。了解しました。

(高木克尚委員長) なければ、3月の本番を想定して意見交換会に向けたスケジュール案をお示ししたいと思いますので、資料を配付いたします。

【資料配付】

(高木克尚委員長) 次回から本番に向けました大卒のスケジュール案について皆様にお配りをさせていただきます。特に2回目の10月中旬には、高校生、中学生との意見交換会を行う際のテーマ

について決定してまいりたい。

3番、4番であります。実施要領を決定するとともに、参加者の募集を開始する。これは、当該成蹊高校との話し合いの中で募集方法については煮詰めてまいりたいと思います。

それから、12月以降になりますが、これは皆さんと一緒にシミュレーションといいますか、練習を若干させていただいて、本番に向けて準備をさせていただきたいと思っております。

年明け、最終3月23日に本番を迎えたいというのが現在想定されるスケジュール案です。

スケジュールあるいは今後必要な協議事項についてご意見があればお述べください。

(村山国子委員) シミュレーションというのは、誰か対象呼んできて練習するのですか。ここだけでグループでやるということですか。

(高木克尚委員長) 実は私も直接は初めてなので、前に前回の文教福祉で立ち会った方なんかは経験済みだと思うのですが、何かしら進め方といいますか、当然何班かに分かれますから、委員の皆さん2人1組ぐらいになると思います。進行と記録も含めるとどんな方法がいいのか、どういう立場で記録をすればいいのかとか、いろんなシミュレーションは必要になってくると思うので、本番同様のシミュレーションという意味ではないと思うのですけれども。

正副委員長としての不安材料とすれば、一般社会人より非常に熱のこもった意見が高校生の場合は出やすいということもあって、十分に慎重に皆さんといろんなケースを想定しながら準備を進めたいと思いますので、よろしく願いいたします。

(山岸 清委員) 何だかもとにまた戻るような、参加者とか候補者って成蹊の中高生に限っているから参加者募集とかは学校に頼んで、広報も要らないということなのだけれども、全市的なオリパラのムードということを考えると、ほかの学校の児童生徒にも参加を求めてもいいのかなというような気はするのだけれども、その辺はどうですか。

(鈴木正実委員) 振り出しに戻ってしまった。

(山岸 清委員) 戻るようだけれども。

(渡辺敏彦委員) 欠席した時決めたんだ、みんなで。欠席したとき。

(山岸 清委員) 欠席したのではうまくないな。では、了解。

(高木克尚委員長) ほかにございませんか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(高木克尚委員長) それでは、意見交換会につきましては今後そのように進めさせていただきたいと思いますが、何かお気づきの点ありましたらいつでもご連絡いただければと存じます。

次に、その他ですが、またまた恐縮ですが、次の委員会の日程を皆さんにお諮りさせていただきたいと。

正副委員長といたしましては、第1案として9月28日金曜日を予定したいのですが、だめな方いらっしゃいますか。

(村山国子委員) 大丈夫です。

(高木克尚委員長) 午前、午後どちらでもいいですが、午前10時でいかがでしょうか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(高木克尚委員長) では、次回委員会につきましては9月28日金曜日10時から開催をさせていただきます。

正副委員長から以上ですが、そのほか委員の皆さんから何かございましたらご発言をいただきたいと思えます。

(小松良行委員) 例えばこの間にもオリンピックの聖火が福島からスタートだと決まったりとか、やはりいろんなことが今後、野球もソフトボールも最初1試合だけかと思ったら複数試合やるようになるかもしれないとか、どんどん情報があるのですけれども、折に触れ例えばそうした当局から説明を求めるなんていう機会は今後もあるのですか。

(高木克尚委員長) 正副委員長としましては、新しい情報が入った際は、その中身も精査して委員の皆さんにお伝えをする場面は当然設定をしてみたいと思えます。ただ、9月が決算定例会議なので、皆さんにお集まりをいただける時間設定等については、この場ではちょっとお約束できませんが、緊急な情報伝達が必要とあれば、皆さんにお伝えをする委員会を開催したいと思えます。

(小松良行委員) よろしくお願ひします。要望です。

(高木克尚委員長) それでは、以上で東京2020オリンピック・パラリンピック調査特別委員会を終了いたします。ご苦勞さまでした。

午後1時44分 散 会

東京2020オリンピック・パラリンピック調査特別委員長 高木 克尚